



みくびざよう

平成20年6月20日発行
御首神社社務所

御挨拶

謹啓 初夏の候、御首の杜の緑も鮮やかに新しい息吹きを感じられるようになりましたが、皆様方には愈々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

天皇陛下におかせられましては、平成十五年に病を患われて以来、治療をお続けになられており、その副作用が懸念されております。又、皇后陛下におかれましては、万全の体調とは云えない御身にてご公務に就かれますお姿は、我々国民にとって有り難き極みであります。両陛下が一日も早く御快癒されますことを切に願ってやみません。

我が国は、古来より農耕民族であり、田畑を耕し、神の恵みを戴き、神を崇め、神に祈り、神に感謝する精神を連綿と受け継いでまいりました。その食物は、人が生きて行く上、必要不可欠なものであります。昨今、食の安全を脅かす事件が相次いで勃発しております。今一度、食とは何かを改めて見直す時ではないでしょうか。

去る、四月二十五日には目出度くも第六十二回神宮式年遷宮における鎮地祭が新宮を建てる御敷地で斎行されました。鎮地祭とは、一般の地鎮祭にあたる祭典で、之より新宮のご造営が進められてまいります。

当社に於きまして、昨年夏ころより式年遷宮によるご奉賛のご協力をお願い申し上げてまいりましたが、来月七月末をもちまして奉賛活動を終了させて頂きますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、御首の大神様の御神徳を漏れなく拝受され、益々の御健勝とご多幸を祈念いたしまして御挨拶とさせて頂きます。

宮司 三浦 篤

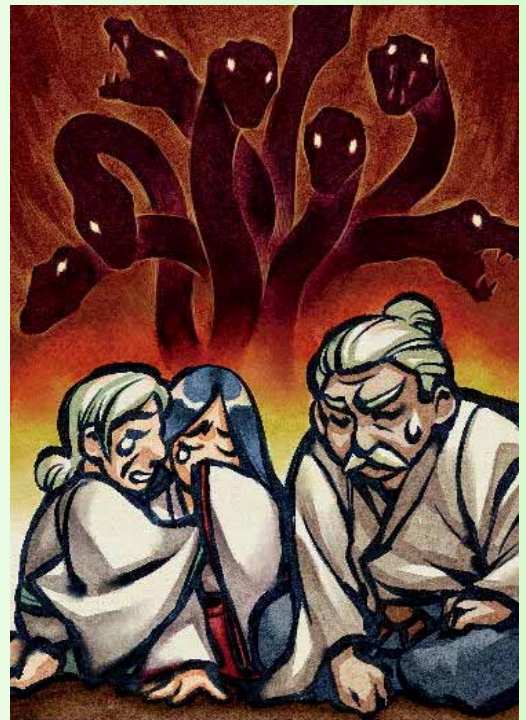
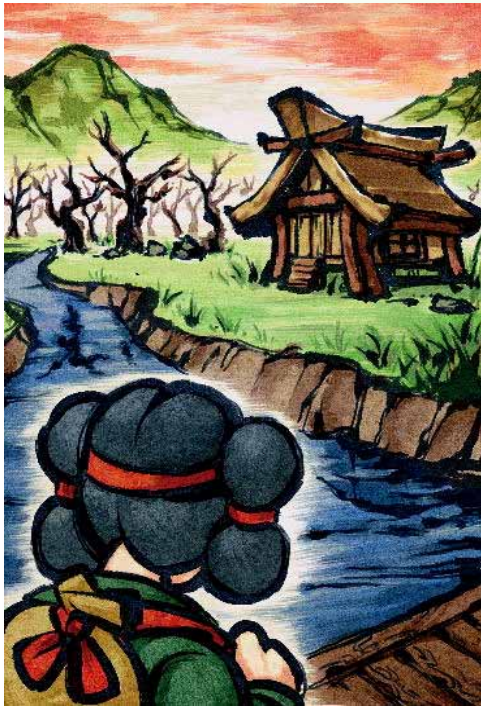
八俣大蛇

その一

(古事記より)

須佐之男命は、いたずらをした事で、たくさんの神さまたちに迷惑をかけたので、とても反省して、高天原から出て行きました。

須佐之男命が川のそばを歩いていたら、軒の家があり、近づくとおじいさんとおばあさんと娘さんが、中でシクシクと泣いていたのです。須佐之男命は、気になって「あなた方は誰ですか？また、どうして泣いているのですか？」とたずねると、おじいさんは「私どもは足名椎と手名椎、そして娘の櫛名田比売です。私どもには八人の娘がいたのですが、



この山にいる恐ろしい怪物が毎年やって来ては、一人ずつ娘を食べてしまいます。そして今晚、最後に残った櫛名田比売を食べにやって来るのです」と泣きながら言いました。それを聞いた須佐之男命は「それはひどい話だ！ところでその怪物はどんなヤツですか？」と聞くと、足名椎は「はい！その怪物は八俣大蛇と言って一つの体に長い首と尻が八つずつあり、真っ赤な目をキラキラ光らせています。そして、何と言っても八つの山をあわせたくらい大きくて、その腹はいつも血で濡れただれているのです。」と言い、その姿を思い出してブルブルと震えています。

須佐之男命は「なんと恐ろしい怪物なんだろっ…。」
 よしーそれなら僕がその怪物を退治してあげましょっ！」
 と、言いました。すると足名椎は「それはありがたいお話
 ですが、私どもはあなたのお名前も知りません…。」
 といった様子ですか？」とたずねると須佐之男命は「それもそ
 うですね。僕は天照大御神の弟で須佐之男命と言います。
 たった今、高天原から降りてきたところです。」と自己紹介
 しました。すると足名椎たちはビックリして「そんな立派
 なお方とは知らずに失礼しました。是非とも大蛇を退治
 してください。」とお願いました。

須佐之男命はすぐに良い作戦を思いつき、あなたたちは
 家の周りに壁を作り扉を八つ付けてください。そして誰で
 もすぐに酔っ払ってしまうようなお酒をたくさん作って樽に
 入れ、扉の中に置いてください。」と大蛇退治の準備をテ
 キパキと始めました。

次に、須佐之男命は櫛名田比売が大蛇に見つかっては太
 変だと思ひ、櫛名田比売を櫛に変身させて自分の頭につ
 けました。準備が出来た時にはもう夜になっていました。

それから間もなくして、遠くの方から「ドーン！ド
 ーン！」と雷のような大きな音を響かせ、地面がこわれるぐ
 らい大きくうごかしながら、八俣大蛇がこちらの方に近づ
 いてきました！

つづく



おとうさん、おがあさん、おじいちゃん、おばあちゃんへ！
 今回の「八俣大蛇 その一」は須佐之男命の八俣大蛇退治の神話をも
 とにいたしました。
 これは古事記の中でも特に有名なお話です。高天原での乱暴を反省し、
 旅に出た須佐之男命には思わぬ出会いが待ちかまえていました。須佐之
 男命の正義感にあふれた姿が、分かり易く書かれております。是非お子
 さまやお孫さまに読んであげてください。

祭事報告

年越大祝 十二月三十日 午後三時
 元旦祭 一月一日 午前〇時
 国の隆昌と世界の平和並びに氏子崇敬者の
 弥栄を祈念致しました。

左義長 一月十五日 午前十時
 皆様方が昨年一年間の御守護を戴かれまし
 た御神札や御守又、注連縄・縁起物等を左義
 長神事にてお焚き上げいたしました。
 浄火祭 二月三日 午前十時



前日から
 の雨も神事
 が始まる頃
 にはすつか
 り上がり、
 多数の参拝
 者が見守る
 中、厳肅に
 斎行されま
 した。

祈年祭 二月十日 午後三時
 御嶽神社例祭 三月十七日 午後三時
 例大祭 四月二日 午後三時
 桜の花も満開で快晴の中、打ち囃子の奉納
 等で境内は終日賑わいをみせておりました。
 南宮神社例祭 五月四日 午後三時
 お田植え祭 六月八日 午後三時
 農休み祭 六月十五日 午後三時

御首神社ホームページ

神職への質問FAQ

当神社ホームページに寄せられた
 質問から抜粋し、今回も神棚に関す
 る質問をご紹介します。

問 引越しをするのですが、今の家でお祀り
 している神棚(宮形)を新しい家でも使いた
 いと思っています。神棚移動の前後には何か
 するべきことはあるのでしょうか？

答 神社に於いて神様にお遷り頂く場合には
 遷座祭が執り行われます。お遷り頂く旨をご
 奉告し、新たな場所ではこの処にお鎮まり頂
 くようにと申し上げるお祭りです。神棚に関
 しましても同様、祭祀をされることをお勧め
 致します。その場合、お近くの神社へお問い
 合わせ下さい。

問 家を新たに購入したのですが神棚をお祀
 りしようと思います。神棚を設置する時期は
 入居前の方が良いのでしょうか？

答 神棚設置の時期についてですが、出来れ
 ば入居前の方が良いかと思えます。
 尚、入居のお抜いをされる時に併せて、神
 棚を設置されると良いと思います。

問 引越しをしたのですが、前に住んでいた
 方が神棚をお祀りしておられました。それを
 そのまま使用しても良いのでしょうか？

答 もちろん構いません。



宮形ということであればそちらは新しい物
 を求められ、出来ましたら御札を納める際は
 神主に来て頂き、お抜いをしてもらつと尚良
 いかと思います。

そして古い宮形に關しましては、神社で毎
 年1月頃に行われます、左義長にてお焚き上
 げて下さい。

總め 前回に引き続き神棚に關してのご質問
 を集め、特に引越しに際しての神棚の移動や
 設置についてご紹介をいたしました。

新たな生活で神様の御守護を戴くために
 神棚をお祀りする事はとても大切です。是非
 その心を後世へ引き継いで行かれます様お願
 いいたします。

尚、地域性も御座いますので、詳しくはお
 近くの神社や神主さんにご相談下さい。

神宮式年遷宮とは？

平成二十五年に行われる六十二回神宮式年遷宮に必要なご用材はヒノキが約一万二千本以上使用されますが、主に長野県(木曾)と岐阜県(加子母村)から伐り出されました。屋根を葺く萱は二万三千余束が使用される予定で、遷宮の五〜六年前から毎年四〜五千束が神宮の萱山で採取されます。

ご用材に関するお祭りは、すでに平成十七年の伐採に先立ち内宮と外宮で山口祭が執り行われ、翌十八年と十九年にはご用材を両宮に曳き入れるお木曳き行事が、外宮では陸曳き又、内宮では川曳きで全国からの多数の参加者により、盛大に執り行われました。

今年の四月には、新宮を建てる敷地で執り行われる最初の祭り、鎮地祭(一般で言う地鎮祭)が執り行われ、ご造営の安全が祈願されました。

来る、二十一年には皇大神宮(内宮)の入口に架かる宇治橋が架け替えられ、古式にのつとり宇治橋渡初式が執り行われますが、「渡女」を先頭に全国から選ばれた親・子・孫の三世代揃った夫婦に続いて、一般市民が新橋を渡ってお祝いされます。

平成二十五年八月には、完成した御正殿が建つ敷地にお白石を、伊勢市民と全国の一日神領民によって奉獻する、お白石持行事が盛大に行われます。



皇大神宮遷御内院図 - 神宮文庫提供 -

そして十月には、いよいよ御神体を正殿から新宮へお遷り頂く「遷御」の儀が浄暗の中で、百名を超える奉仕員によって厳肅に執り行われます。

漆黒の闇に松明の火だけが燃え続ける其の中を、ご神体が「しずしず」と移り行く情景は神秘的であり、荘厳かつ華麗な古代絵巻が五年後には繰り広げられようとしています。

太古より平安を願って止まない日本国民の「いのり」が平成の世に再びよみがえってくる訳であります。我々は世界に誇るこの伝統を守り伝えるためにも、今回の遷宮が麗しく立派に執り行われますよう願っております。

崇敬会入会のご案内

御首神社の御神徳に感謝し、当社を崇敬される方はどなたでも入会出来ますので、御参拝の折、社務所にお申し出下さい。尚、郵便にても受付出来ますので、申し込み用紙を御請求頂ければ、お送りさせて頂きます。

会員の特典(抜粋)

- 一、神前にて入会報告祭が執り行われます。
- 一、誕生日には特別祈禱が行われ、神符が授与されます。
- 一、春の例大祭・秋の崇敬会大祭にはご案内申し上げ、大祭特別祈禱神符及びお供え等が授与されます。
- 一、夏越・年越大祓にはご案内申し上げ、ご祈禱致します。

厄除開運祈禱

古来より「大厄には諸々の災難、身体の変調のがれ難し」といわれ、年回りに当る方のみならず御家族にまでも災禍が及び何かとままならぬことが多くなります。前後三年間に渡り忌み慎まなければなりません。

御祈禱を受けられ、毎日を平穩に過ごしましょう。

平成20年厄年に当る生れ年				
	前厄	本厄	後厄	
男子	42歳	昭和43年	昭和42年	昭和41年
	25歳	昭和60年	昭和59年	昭和58年
女子	33歳	昭和52年	昭和51年	昭和50年
	19歳	平成3年	平成2年	平成元年

祭事案内

西宮神社例祭(相殿) 七月十七日午後三時

末廣稻荷神社例祭 八月 三日午後三時

夏越大祓 八月三日午後三時半

大祓とは、日常生活に於いて知らず知らず
に受け犯した罪・穢を抜い清めて災禍をのが
れ、幸福を得むとするものであります。

当神社では、皆様方が人形に託されました
半年間の罪穢を、忌火にてお焚き上げし、罪
穢を抜い清める夏越大祓を厳肅に斎行いたし
ます。神事に続き、お祓い所役を先頭に宮司
以下祭員・総代・一般参列者の順に茅の輪を



左右左と
くぐり、
最後に拝
殿前まで
進み拜礼
し神事を
終了致し
ます。
尚、茅
の輪くぐ
りの神事
は午後五
時頃まで
執りおこ
なっております。

長寿祈願祭 九月十五日 午後四時
神明神社例祭 十月十七日 午後三時
七五三参り 十一月一日 三十日



年を迎えられた事を感謝申し上げ、これら
のご守護を戴くお祭りであります。

当神社では、子供の無事成長と今後のご守
護を祈願する七五三のご祈禱を十一月一日か
ら三十日迄、午前九時より午後五時頃まで随
時執り行いますので、ご家族お揃いでご参拝
頂きますよう、心よりお待ちしております。

崇敬会大祭 十一月三日 日午後二時
崇敬会大祭は、御首の大神様に無病息災や
家内安全等のご守護を戴く、崇敬会会員の
年に一度の大祭です。

新嘗祭 十一月二十三日午後三時

祝 御首神社ホームページ

閲覧二〇〇、〇〇〇件超

当社のホームページは、平成十二年八月
に開設以来八年目に当たり、三月二十一日
には、早くも十万人目の閲覧者を迎える事
が出来ました。これも偏に崇敬厚き皆様
のお陰と感謝を申し上げます。

尚、目度度十万人目の閲覧者になられ
た方は、平将門公関係の資料検索中に当社
ホームページを閲覧されました【神奈川県
南足柄市在住 中村謙次郎様】です。

後日御神前に
ご奉告申し上げ
させていただきますが
品を贈呈致しま
した。



今後皆様方
にご閲覧頂ける
ホームページを
神職の手により
進めて参ります
ので、お気づきの点などございましたら、
お知らせ頂きますようお願い申し上げます。

御首神社社務所

岐阜県大垣市荒尾町二二八三の一
TEL(〇五八四)九一 三三〇〇
ホームページ www.mikubi.or.jp
Eメール synansyo@mikubi.or.jp